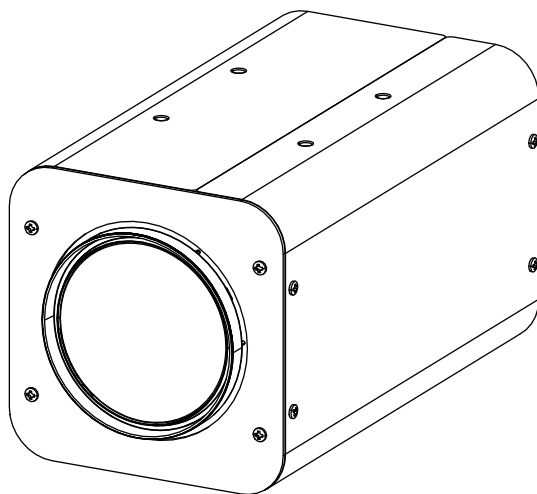




SSZ-9700

取扱説明書



お買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にご使用ください。





お読みになった後も大切に保管し、必要な場合にお読みください。

目次




安全上のご注意	3
正しくお使いいただくために	4
保管及び設置場所	4
移動について	5
設置・接続について	5
お手入れについて	5
CMOS 特有の現象について	5
レンズ特有の現象について	5
その他	5
記載内容について	6
概要	7
特徴	7
各部の名称と機能	8
操作	9
ユーザーセットアップ	9
セットアップボタンの名称と機能	9
セットアップモードの構成	9
メインメニューの内容	9
メインメニュー	9
ALC メニュー	10
Picture メニュー	13
Color メニュー	15
Lens メニュー	16
Video Output メニュー	17
Device Setting(1/2)メニュー	18
Device Setting(2/2)メニュー	20
Information:Version	21
メニュー設定の制限	22
メニュー構成	23
仕様	25
外観寸法図	27
修理・廃棄処分に関する内容について	28
保証規定	32

安全上のご注意

警告

	十分な強度を持った安定した場所に設置する
	ネジや固定機構はしっかりと締め付ける 締め付けがゆるむと、落下などで怪我の原因になります。高所使用時の落下は重大な事故につながるおそれがあります。
	正しい電源、電圧で使用する 本機の電源定格は DC12V です。定格を越えた電源を供給すると故障や最悪の場合発煙、発火の恐れがあります。カメラの定格電圧と一致する電圧を入力してください。
	本機は、本機自身や接続ケーブルへの誘雷に対しある程度の対応はしておりますが、万全ではありません。落雷の被害が考えられる取付場所では、必ず接続ケーブルに誘雷対策をしてください。

注意

	金属のエッジで手をこすらない 強くこすると、けがの原因になります。
	発煙・異常音・異物混入などの異常のときは、カメラに供給している電源を切ってから取り外し、速やかに購入販売店へご連絡ください。
	分解・改造を行わないでください。製品の機能を損ねたり、感電したりするおそれがあります。

正しくお使いいただくために

保管及び設置場所

- 本機は屋内用機器です。屋外での使用はできません。
- 非常に明るい被写体(照明や太陽など)を長時間にわたって撮影しないでください。また、次のような場所に置かないようにしてください。誤動作や故障の原因となります。
 - 許容動作温度(-10℃～50℃)範囲外の暑いところや寒いところ
 - 許容動作湿度(35%RH～90%RH)範囲外の湿気の多いところ(結露なきこと)
 - 変圧器やモーターなど強い磁気を発生するところ
 - トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
 - 強力な電波を発生するテレビやラジオの送信所の近く
 - 蛍光灯や窓の反射の影響を受ける場所
 - 不安定な照明が使われている場所(フリッカーが発生する)
 - レーザー光が映りこむ場所
 - 高圧線や線路の近く
 - ほこりや砂の多いところ
 - 車両や船舶などの振動するところ
 - 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
 - 厨房など蒸気や油分の多いところ
 - 可燃性雰囲気などの特殊環境
 - 放射線やX線、及び塩害や腐食性ガスの発生するところ
 - プールや温泉など、薬剤を使用するところ
- 本機及び本機に接続したケーブルが強い電波や磁気の発生するところ(例:ラジオ、テレビ、変圧器、線路、モニターなどの近く)で使用された場合、映像にノイズやビートが入ったり、色彩が変わったりすることがあります。
- 本機の放熱が不十分になると故障の原因となります。本機周辺の通風を妨げないようにしてください。本機は本体表面から放熱を行っています。壁の近くなど、熱がこもる場所に設置しないでください。
- エアコンの吹き出し口近くなど直接冷気の当たる所に設置しないでください。
- 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策への配慮をいただくとともに、当社にご連絡くださるようお願いいたします。
 - 明記されている仕様以外の条件や環境、屋外での使用。
 - 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。
- 本機は、使用される条件が多様なため、その装置・機器への適合性の決定は装置・機器の設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。この装置・機器の性能及び安全性は、装置・機器への適合性を決定されたお客様において保証してください。
- 本機は、人の生命に直接関わる装置(※1)や人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置(※2)などの制御に使用するよう設計・製造されたものではないため、それらの用途に使用しないでください。
 - ※1 人の生命に直接関わる装置とは、次のものをさします。
 - 生命維持装置や手術室用機器などの医療機器
 - 有毒ガスなどの排ガス、排煙装置
 - 消防法、建築基準法などの各種法令により設置が義務づけられている装置
 - 上記に準ずる装置
 - ※2 人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置とは、次のものをさします。
 - 航空、鉄道、道路、海運などの交通管制装置
 - 原子力発電所などの装置
 - 上記に準ずる装置

移動について

- 移動するときは、システムの電源を切ってください。
- 本機に振動や衝撃を与えないようお願いいたします。

設置・接続について

- レンズのフォーカス機能を最良の状態でお使いいただくため、1 時間程度電源を入れた状態にしてからお使いください。
- 電源投入時の振動や衝撃は、レンズが正しく動作しない原因となりますので、ていねいにお取り扱いください。
- IEC 60950-1 規格の SELV(Safety Extra-Low Voltage)/LPS(Limited Power Source)、または IEC 62368-1 規格の ES1/PS2 に適合した電源を使用してください。

お手入れについて

- レンズ部にゴミや埃が付着した場合は、市販のプロアーで除去してください。スプレー式のプロアーは、水滴がカメラ内部に飛び散ることがあるので使用しないでください。レンズ部の清掃は細心のご注意を払って行ってください。

CMOS 特有の現象について

- 撮影画面に現れる下記のような現象は、本機が採用している CMOS 撮像素子特有の現象であり、故障ではありません。
 - 白点
CMOS 撮像素子は、宇宙線などの影響により、希に画面上に小さな白点が発生することがあります。これは CMOS の原理によるもので、本機の故障ではありません。また、下記のような条件下では白点が見えやすくなります。
高温の場所での使用
シャッタースピードを遅くした時
ゲインを上げた時
 - 折り返し歪み
細かい模様、線などを撮影すると、本来のものとは異なる模様や色が見えることがあります。

レンズ特有の現象について

- 撮影画面に現れる下記のような現象は、レンズ特有の現象であり、故障ではありません。
 - ゴースト
太陽など強い光がレンズ入射角の近くにあった場合、レンズ内側での乱反射から映像に高輝度の影が見えることがあります。

その他

- 長時間使用しないときは、安全及び節電のため、システムの電源を切ってください。
- 精密機械ですので、決して強い衝撃を与えないでください。
- カメラを長期間使用しないときは、レンズにレンズキャップを取り付けてください。
- 屋内で使用される設計となっているため、屋外で使用する場合は、必ず、保護カバー等を取り付けるなどレンズの保護対策を施してください。
- DC 電源端子、及び RS-485 ポートに接続するケーブルについて、長さが 3m 以下を推奨しています。
- AF Mode を Auto にした状態で長期間にわたって撮影されたことにより生じた障害に関して、当社は一切責任を負いません。

記載内容について

- 予告なく仕様または外装の一部を変更することがあります。
- 「EIZO」は、EIZO株式会社の登録商標です。
- その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

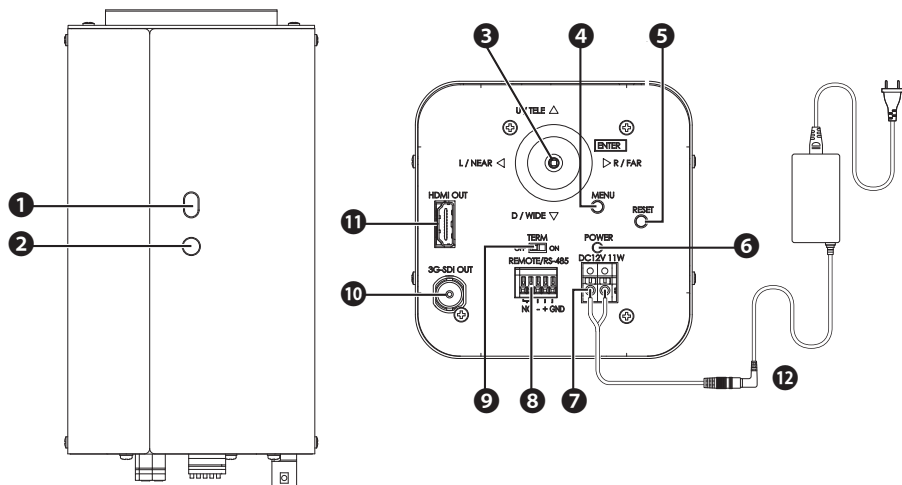
概要

本機は、広角 6.5mm から望遠 230mm までの焦点距離をカバーした光学 35 倍ズームレンズを搭載し、212 万画素の 1/1.8 型 CMOS センサーを使用した超高感度の単板カラーカメラです。国境、港湾、その他特殊用途での夜間低照度地域での監視/治安対策、環境調査に最適です。

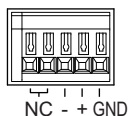
特徴

- 0.004lx での低照度環境下に於いても高感度なカラー撮影が可能
- オリジナル 2D/3D ノイズリダクションにより、ハイゲイン時でも良好な SN 比を実現
- 35 倍光学ズームレンズと 10 倍デジタルズームとの組合せで最大 350 倍 (35mm 換算で $f=10500\text{mm}$) のズーム比を実現 (デジタルズーム使用時は解像度が低下します)
- 赤外光透過フィルターによる光学 Defog 機能により、煙霧下でも鮮明な画像を撮影可能
- HDR 機能搭載により明暗の差が大きい場合でも撮影が可能
- RS-485 通信機能により、高度な監視システムの構築が可能

各部の名称と機能



- ① 固定穴
回転を防止する時に利用できます。
- ② 三脚ネジ
三脚等に固定するネジです。1/4"-20UNC 長さ 5.5mm 以下のネジを使用して下さい。
- ③ 十字キーボタン
メニュー操作の項目を参照して下さい。(→ P9)
- ④ MENU ボタン
メニュー操作の項目を参照して下さい。(→ P9)
- ⑤ RESET ボタン
押す事により、カメラが再起動します。
- ⑥ パワーインジケータ
カメラに電源が入力されているとき、グリーンの LED が点灯します。
- ⑦ DC12V 接続端子台
DC12V を入力して下さい。(極性はありません)
- ⑧ RS-485
RS-485 でリモート制御する場合に使用します。



- ⑨ RS-485 用終端スイッチ
RS-485 通信時、1 対 1 で制御する場合は ON 側に、デイジーチェーン接続する場合は OFF 側にしてください。(最終接続機は ON)
- ⑩ 3G-SDI 出力端子
3G-SDI の映像出力端子です。
- ⑪ HDMI 出力端子
HDMI の映像出力端子です。

⑫ ACアダプタ(別売りオプション)

電源供給に使用します。

品番: DVAC-02-J

仕様: 入力 AC100-240 V (50Hz/60Hz)、出力 DC+12V

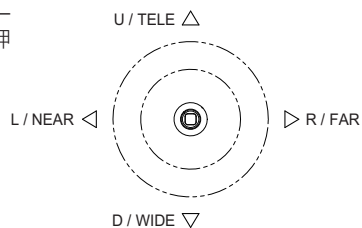
操作

ユーザーセットアップ

セットアップメニューは、OSD 表示にてセットアップ可能です。

セットアップボタンの名称と機能

カメラ背面にある十字キースイッチ(右図)で操作します。十字キーの上下左右移動により、選択したい項目に移動して、十字キーを押すこと(決定ボタン)により確定します。



セットアップモードの構成

セットアップのメニューは7項目のセットアップメニューによって構成されています。

メインメニューの内容

MENU ボタンを押すと、メニュー初期画面が表示されます。カメラ動作の各種設定が可能です。再び MENU ボタンを押すか EXIT を選択すると、メニュー画面を終了します。

メインメニュー

Main Menu			
ALC	Setup		↵
Picture	Setup		↵
Color	Setup		↵
Lens	Setup		↵
Video Output	Setup		↵
Dev. Setting	Setup		↵
Information	Disp		↵
EXIT			

ALC メニュー

ALC	
ALC Mode	Full Auto
ALC Level 100
Limits	Setup ↵
Shutter	1/60
Gain	0.0dB
Iris	F**
BLC Mode	Off
Detailed	Settings ↵
RETURN	EXIT

ALC Mode

明るさの制御方法を選択します。

Full Auto

ゲイン、シャッタースピード、アイリスを自動で調整します。

Shut.Prio.

ゲインとアイリスは自動、シャッタースピードは任意の設定で調整します。

Gain Prio.

シャッタースピードとアイリスは自動、ゲインは任意の設定で調整します。

Iris Prio

ゲインとシャッタースピードは自動、アイリスは任意の設定で調整します。

Manual

ゲイン、シャッタースピード、アイリスを任意の設定で調整します。

ALC Level

十字キーボタンで自動露光の収束値を調整します。レバーを右へ動かすと明るくなります。実際の映像を見ながら適切な位置に調整します。

Limits

自動調整時におけるシャッタースピード、ゲイン、アイリスの最大値と最小値を任意の設定で調整します。

Shutter

ALC Mode= Shut.Prio. と Manual の時、十字キーボタンにてシャッタースピードを任意の設定で調整します。

- 1/1、1/2、1/4、1/8、1/15、1/30、1/60、1/100、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000[59.94Hz 系]
- 1/1、1/2、1/3、1/6、1/12、1/25、1/50、1/100、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000[50Hz 系]

※シャッタースピードは表示値と実際の制御では誤差があります。

Gain

ALC Mode= Gain Prio. と Manual の時、十字キーボタンにてゲインを任意の設定で調整します。

- 0~78dB(0.3dB ステップ)

Iris

ALC Mode= Iris Prio. と Manual の時、十字キーボタンにてアイリスを任意の設定が可能です。

- F1.5、F2、F2.8、F4、F5.6、F8、F11、F16、F22

BLC Mode

十字キーボタンで逆光補正の設定が可能です。

Off

画面全体が最良の明るさになるように調整します。

On

画面全体で極端に明るいエリアを避けて測光して、明るさを自動補正します。

Spot

画面上の枠で囲まれた任意のエリアを選択し、その部分以外が最良の状態になるよう明るさを自動補正します。

SPOT SET に入ると画面上に 9x5 のマス目が表示されます。

十字キーボタンでカーソルを移動し、十字キーボタンを押すとマス目が塗りつぶされます。塗りつぶしたエリアは測光から除外されます。

Detailed Settings

Flickerless

フリッカー改善機能の On/Off が設定可能です。

- 59.94Hz 系 1/100s 固定、50Hz 系 1/60s 固定

Day/Night

IR カットフィルター切替仕様を下記モードから選択が可能です。

Color

常にカラー映像(IR カット有り)を出力します。

B/W

常にモノクロ映像(IR カット無し)を出力します。

Auto

昼間は高画質のカラー映像、夜間は高感度の白黒映像を自動的に切り替えます。

本モードを選択後、決定ボタンを押すと Switch Level(切り替え輝度レベル)が設定できます。

Switch Level 設定

切り替え輝度レベルを設定します。

Dark

切り替え輝度レベルは暗めです。

Mid

切り替え輝度レベルは Dark と Bright の中間です。

Bright

切り替え輝度レベルは明るめです。

Manual

切り替え輝度レベルをマニュアルで設定します。

Manual 設定

Switch Level を Manual にした時は次の設定が可能です

Color⇒B/W

昼から夜へ切り替わる明るさを設定します。

B/W⇒Color

夜から昼へ切り替わる明るさを設定します。

Average/Peak

測光データの平均値とピーク値を調整可能です。

Sensor Rate

低照度時のセンサー駆動フレームレートを設定します。

※50Hz 系の場合も設定項目は 30fps/60fps と表示されますが、実際には 25fps/50fps で駆動します。

※HDR モード時は 30fps(25fps)固定になります。

30fps

低照度時にセンサーの駆動フレームレートを 30fps(25fps)にします。

Auto で Gain が Up/Down する時のシャッター速度が 1/30(1/25)となり、S/N を改善します。

60fps

低照度時にセンサーの駆動フレームレートを 60fps(50fps)にします。

Auto で Gain が Up/Down する時のシャッター速度が 1/60(1/50)となります。

動きのある撮影の場合はこちらに設定してください。

Picture メニュー

Picture		
HDR	Off	
Auto Knee	Off	
Auto B.str	Off	
Black Level	0
Gamma	0.45	
Fog	Off	
DNR	High	
Detail	50
RETURN	EXIT	

HDR

HDR(低速シャッターと高速シャッターの二重露光により広い明るさの幅を表現する機能)の On/Off 設定が可能です。

On

HDR モード

On を選択すると下記項目の調整が可能になります。Off 時は表示されません。

※HDR モード時はイメージセンサのフレームレートが 1/2 になります。

• Shut Ratio

低速と高速のシャッター比率を調整できます。

• Mix Pos.

低速シャッター画像と高速シャッター画像の切り替えポイントを Auto / Low / High から選択ができます。

Auto

低速と高速の切り替えポイントを自動調整します。

Low

高速シャッター重視の切り替えポイントになります。

High

低速シャッター重視の切り替えポイントになります。

Off

通常モード

Auto Knee

明部を圧縮して表示する機能の自動調整の設定が可能です。

On

二ーポイントを約 80IRE に下げ、明るさに応じ自動で二ースロープを調整します。

Off

二ーポイントが約 100IRE 固定になります。

Auto B str.

暗部を伸長して表示する機能の On/Off 設定が可能です。

On

Auto Black Stretch を ON にします。

Off

通常モード

Black Level

十字キーボタンにてカメラ映像の黒レベルを調整可能です。

Gamma

使用するディスプレイ(モニター)によって、カメラのガンマ特性を選択できます。

- 0.35~0.55(0.01step) / 1.0

Fog

被写体の輪郭や背景が霧・霞・煙のなかであっても、少しでも見えている状態であれば、それらにコントラストを与え補正し見えやすくします。赤外光透過フィルターとの組み合わせにより、より見えやすくすることも可能です。

Opt.DefogH

赤外光透過フィルターと電子式による Defog 機能、補正量は多めです。

Opt.DefogM

赤外光透過フィルターと電子式による Defog 機能、補正量は中位です。

Opt.DefogL

赤外光透過フィルターと電子式による Defog 機能、補正量は少なめです。

Opt.Defog

赤外光透過フィルターによる Defog 機能。

Off

通常モードです。

Low

電子式 Defog 機能、補正量は少なめです。

Mid

電子式 Defog 機能、補正量は中位です。

High

電子式 Defog 機能、補正量は多めです。

※赤外光透過フィルター使用時は画面がモノクロになります。

DNR

十字キーボタンでノイズリダクションの効果を選択します。

Off

ノイズリダクションは動作しません。

Low

ノイズリダクションは弱めに動作します。

High

ノイズリダクションは強く動作します。

※ノイズリダクションの動作量はゲイン量に比例して動作します。

Gain が低い時はノイズリダクションの動作量は小さく、Gain が高い時はノイズリダクションの動作量は大きくなります。

※High を選択し Gain が高くなった時、3D ノイズリダクションの影響で残像が発生する場合があります。

Detail

十字キーボタンにてカメラ映像の輪郭を強調するレベルが調整可能です。

Color メニュー

Color	
White Bal.	Manual
Red Gain 50
Blue Gain 50
Chroma 50
Color Matrix	Setup
RETURN	EXIT

White Bal

十字キーボタンでホワイトバランスのモードが切りかえられます。

ATW1

ホワイトバランスを自動追尾調整します(色温度範囲:2500K~9000K)。

ATW2

ホワイトバランスを自動追尾調整します。ATW1 よりも広い範囲の色温度に対応しておりますが、ATW1 と比べた場合色ずれが起こる可能性があります。

AWC

ワンプッシュオートホワイトバランスです。

目標の無彩色(白、グレイ)の被写体を映して、十字キーボタンを押すことにより、ホワイトバランスを合わせます。

Manual

Red Gain と Blue Gain を調整して好みのホワイトバランスに合わせます。

Red Gain

White Bal: Manual 時に十字キーボタンで赤色を調整可能です。

Blue Gain

White Bal: Manual 時に十字キーボタンで青色を調整可能です。

Low Temp.

暖色系 3200K の光源に合わせたバランスです。

High Temp.

寒色系 5000K の光源に合わせたバランスです。

Chroma

十字キーボタンでカメラ映像のクロマレベルを調整可能です。

Color Matrix

6 軸 R、G、B、Ye、Cy、Mg の色相と彩度の調整が可能です。

各色選択後、十字キーボタンにて Hue(色相)と Saturation(彩度)の調整が可能です。

Lensメニュー

	Lens	
Zoom Speed	1
Zoom Move		
E-Zoom Mode	Max x4	
Focus Speed	1
Focus Move	N< >F	
AF Mode	Auto	
RETURN	EXIT	

Zoom Speed

ズームレンズの移動スピードを十字キーボタンで調整可能です。

Zoom Move

ズームレンズを十字キーボタンで調整します。

E-Zoom Mode

電子ズームを下記モードから設定可能です。

Off

光学ズーム(35倍)のみ

Max x4

光学ズームと電子ズーム(4倍)を合わせて、最大140倍までズーム可能です。

Max x10

光学ズームと電子ズーム(10倍)を合わせて、最大350倍までズーム可能です。

Focus Speed

フォーカスレンズの移動スピードを十字キーボタンで調整可能です。

Focus Move

フォーカスレンズを十字キーボタンで調整します。

AF Mode

オートフォーカスを下記モードから選択可能です。

Auto

通常のオートフォーカスが常に働いているモードです。

One Push AF

十字キーボタンを長押ししたときだけ、オートフォーカスが働きます。

Manual

十字キーボタンの左右移動でフォーカスレンズを手動で調整してピントを合わせます。

ご注意:

- 被写体の条件によっては、オートフォーカスでピントが合いにくい場合もありますので、その場合はManualにしてピント合わせしてください。
特に被写体が暗いシーン、ノイズが多くなるシーン、コントラストが低くなったシーン、レンズが汚れている場合などにオートフォーカスでピントが合わない可能性があります。
- AF Mode を Auto にした状態で長期間にわたって撮影される場合、レンズ制御モーターの寿命に影響しますので、AF Mode は One Push AF または Manual を推奨いたします。

Video Output メニュー

Video Output	
Video Format	1080p/59.94 ↵
HDMI Color	RGB(Limit) ↵
Flip/Mirror	Normal
Video Test	Camera
RETURN	EXIT

Video Format

HD 出力の信号フォーマットの設定が変更可能です。

設定を変更すると「エンター記号」が表示され、十字キーを押すと確認画面が表示されます。

OK を選ぶと、カメラは再起動してフォーマットが切り替わります。再起動中は映像は出力されません。

HDMI Color Space

HDMI 出力の色空間を選択ができます。

RGB(Limit) / RGB(Full) / YUV422 から選択できます。

設定を変更すると「エンター記号」が表示され、十字キーを押すと確認画面が表示されます。

OK を選ぶと、色空間設定が変更されます。

Flip / Mirror

映像反転の設定ができます。

Normal

通常モードです。

Flip

上下方向を反転します。

Mirror

左右方向を反転します。

Frip&Mirror

上下、左右両方を反転します。

Video Test

Camera

通常状態

Gray Scale

グレースケール信号

Color Bar

カラーバー信号

Cross Line

クロスライン信号

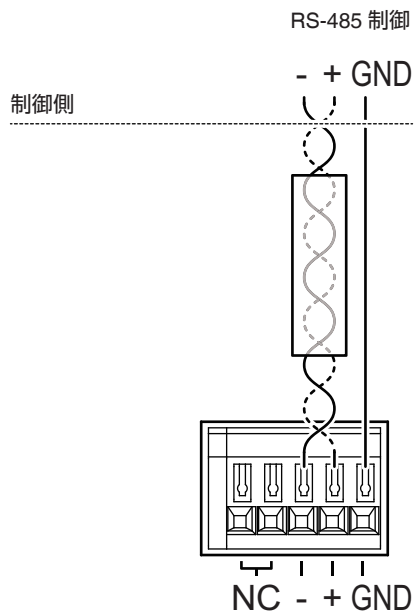
Setting to Default

映像出力、通信系以外の設定値を工場出荷時に戻します。
以下の設定値は戻りません。

- ビデオ出力モード
- HDMI Color Space
- Camera ID
- RS-485 ID
- RS-485 Baud.

RS-485 接続方法

RS-485 制御を行う時は、下図のように接続してください。



SSZ-9700 のリアパネルの端子台

Device Setting(2/2)メニュー

Dev. Setting (Page 2/2)		
Privacy Mask	On	↵
MenuDispTime	60 Sec	
Message Disp	Off	
CameraStatus	Off	
RETURN	EXIT	NEXT

Privacy Mask

プライバシーマスクを 8 ヶ所まで設定することができます。

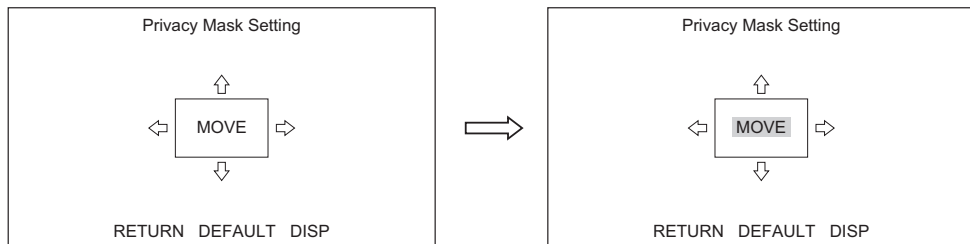
Privacy Mask を選択すると、プライバシーマスク表示画面に切り替わります。

Privacy Mask		
Mask1	On	↵
Mask2	Off	
Mask3	Off	
Mask4	Off	
Mask5	Off	
Mask6	Off	
Mask7	Off	
Mask8	Off	
Paint	Gray	
RETURN	EXIT	

Mask1～8 は個々に On/Off の設定ができます。

マスクの色は、Gray / White / Black より選択できます。

Mask を選び On にして十字キーボタンを押すと位置とサイズの設定画面になります。



変更したい所にカーソルを移動し、十字キーボタンを押すとカーソル表示が点滅から太字(黒塗り)の点滅になり、上図の場合は **MOVE**:位置を十字キーボタンで動かす事ができます。

また矢印⇨:サイズを十字キーボタンで変更することができます。

変更したい所を変えるには、十字キーボタンボタンを押すと、カーソル表示が太字(黒塗り)の点滅から普通の点滅に戻りますので、十字キーボタンで移動させます。

Menu Display Time

OSD メニューの表示時間を設定できます。

- 10 秒 / 60 秒 / 常時表示

Message Disp

画面上に下記メッセージを表示するか非表示にするかを選択します。

On

Zoom、Focus、One-Push AF のステータスを表示します。

Off

ステータスメッセージを表示しません。

CameraStatus

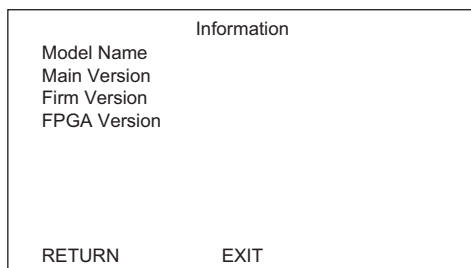
On

シャッタースピード、ゲイン、アイリス、Zoom レンズ、Focus レンズの設定状態を画面下に表示します。

Off

設定状態を表示しません。

Information:Version



Model Name、Serial No などの情報

Model Name

製品型名

Main Version

Main プログラムバージョン

Firm Version

Firm プログラムバージョン

FPGA Version

FPGA プログラムバージョン

メニュー設定の制限

一部設定においては他の項目の設定不可(項目が非表示になる)などの制限がかかる項目があります。項目が表示されない場合はこちらをご確認ください。

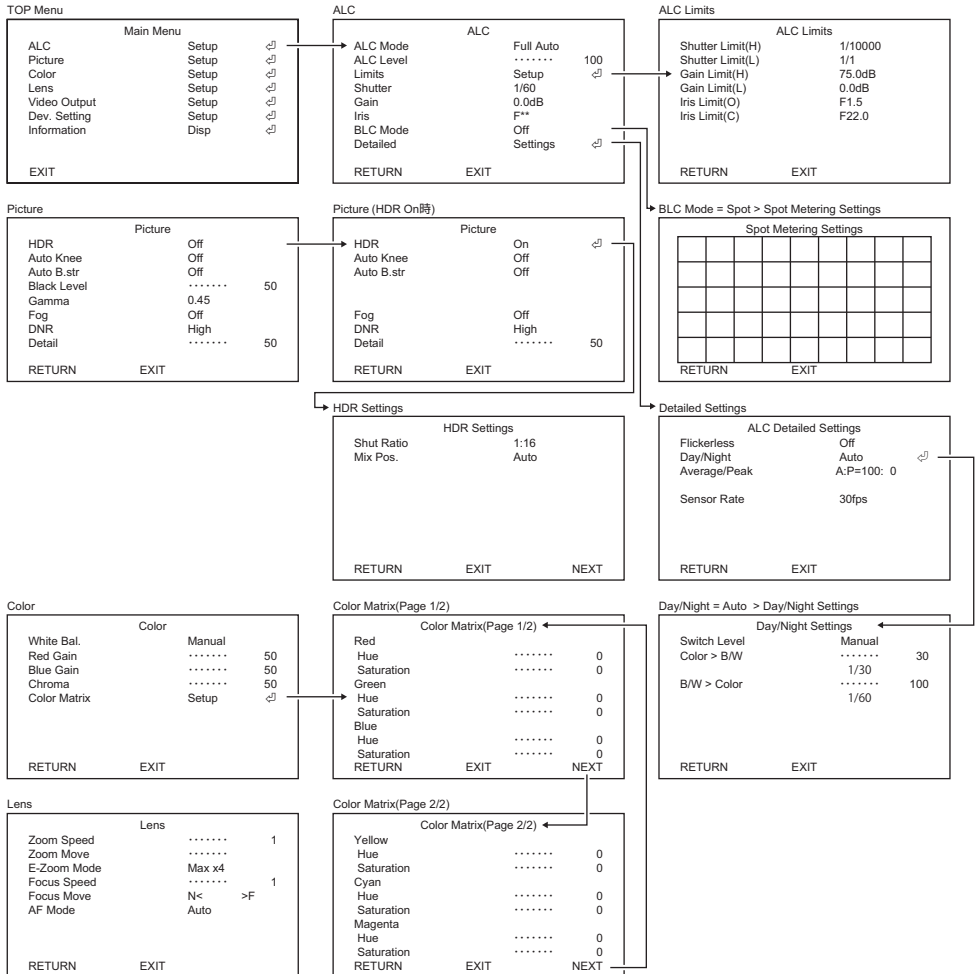
○:設定可能、×:設定不可(項目非表示)、※:排他関係(項目は表示されるが、同時に使用できず、設定値が切り替わる)

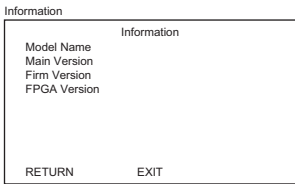
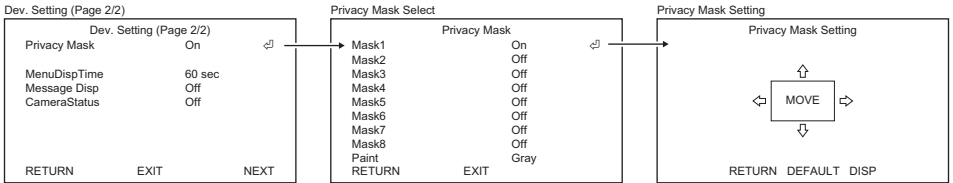
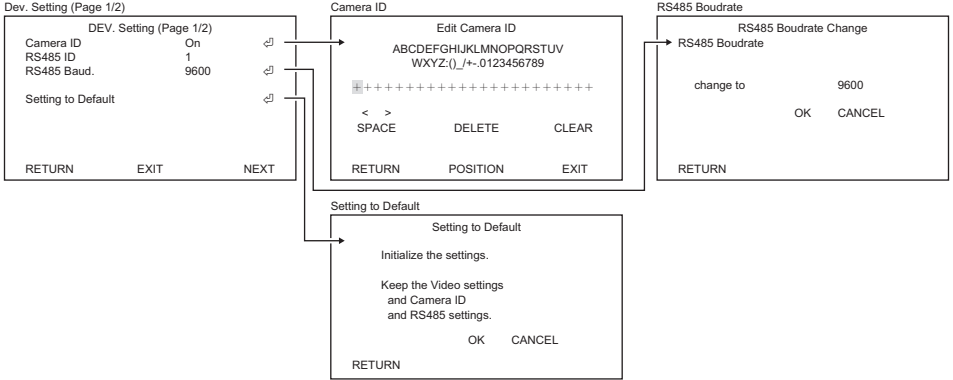
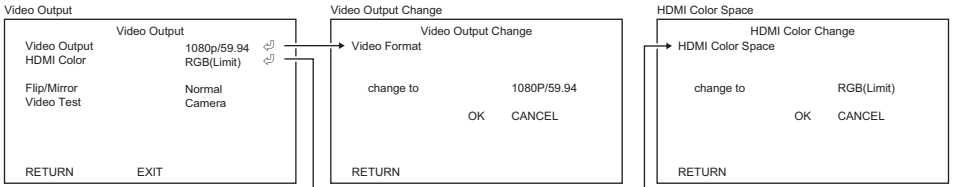
設定条件			HDR=On	Auto Knee=On	Auto B.str=On	Fog=Low, Mid, High Opt.DefogL, M, H	
メニュー	項目	設定値など					
Picture	HDR	-	-	○(※HDR 優先。 HDR=On 時、 Auto Knee はOff で動作する)	○	○(※HDR 優先。 HDR=On 時、 Fog の設定が切り替わる)	
	Auto Knee	-	×	-	○	※(Off に切り替わる)	
	Auto B.str	-	○	○	-	※(Off に切り替わる)	
	Black Level	-	×	○	×	○	
	Gamma	-	×	×	×	×	
	Fog	Off		○	○	○	-
		Opt.Defog		×	※(Off に切り替わる)	※(Off に切り替わる)	-
Low, Mid, High			×	※(Opt.Defog に切り替わる)	※(Opt.Defog に切り替わる)	-	

設定条件			HDR=On
メニュー	項目	設定値など	
ALC	ALC Mode	-	○
	ALC Limits	Shutter Limit	×
		他	○
	Shutter	-	1/30~1/4000(59.94Hz 系) 1/25~1/4000(50Hz 系)
	BLC Mode	-	×
	Detailed	Flickerless	×

設定条件			ALC Mode=Gain Prio. Gain = 0.0~5.7dB
メニュー	項目	設定値など	
ALC	ALC Limits	Shutter Limit (L)	1/60~1/4000(59.94Hz 系) 1/50~1/4000(50Hz 系)

メニュー構成





仕様

レンズ部

ズーム比	35倍(電子ズーム On 時:最大 350倍)
焦点距離	6.5mm ~ 230mm
画角(HxV)[16:9]	Wide:60.4° x 35.9° Tele:2.0° x 1.2°
絞り範囲	F1.5 ~ F22
光学フィルター	IRカットフィルター/ダミーフィルター/Defog フィルター
ズーム/フォーカス/絞り制御	ステッピングモーター
フォーカス範囲	5m~∞
フォーカスシステム	Auto Focus、One Push Auto Focus、Manual

カメラ部

映像素子	単板 CMOS/ RGB ベイヤー配列	
総画素数	2016(H)×1128(V) 約 227 万画素	
有効画素数	1936(H)×1096(V) 約 212 万画素	
画素サイズ	4.1μm(H)×4.1μm(V)	
光学サイズ	1/1.8 型	
センサーフレームレート	59.94fps/50fps(HDR モード時は 1/2)	
走査方式	プログレッシブ	
最低被写体照度	0.004lx(F1.5 1/30s、50IRE、+78dB)	
水平解像度	900TV 本以上	
SN 比	50dB 以上(γ=1、輪郭補正 OFF、DNR OFF)	
画質調整	露光モード	Full Auto / Shut. Prio. / Gain Prio. / Iris Prio. / Manual
	Gain	Manual:0dB~78dB(0.3dB step)
	電子シャッター	1/1, 1/2, 1/4, 1/8, 1/15, 1/30, 1/60, 1/100, 1/125, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 秒[59.94Hz 系] 1/1, 1/2, 1/3, 1/6, 1/12, 1/25, 1/50, 1/100, 1/125, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 秒[50Hz 系]
	Iris	F1.5~F22
	ALC 調整	Level 調整/ Limits 調整
	逆光補正	On / Off/ Spot
	ガンマ補正	0.35~0.55(0.01step) / 1.0
	DNR	Off / Low / High

画質調整	ホワイトバランス	ATW1 / ATW2 / AWC / Manual / Low Temp. / Hi Temp.
	HDR MODE	Off / HDR / Auto Knee / Auto Black Stretch
	霧除去	光学 Defog / 電子 Defog (各 3 段階)
	Color Matrix	R/G/B/Ye/Cy/Mg 6 軸調整
	その他	Detail / Chroma / Black Level
電子ズーム	1~10 倍 (光学ズーム連動、Off / Max x4 / Max x10)	
映像反転	左右反転/上下反転/上下左右反転	
プライバシーマスク	8 マスク Gray/White/Black	
テストパターン	カラーバー、グレイスケール、クロスライン内蔵	
操作	OSD 表示による	

インターフェース部

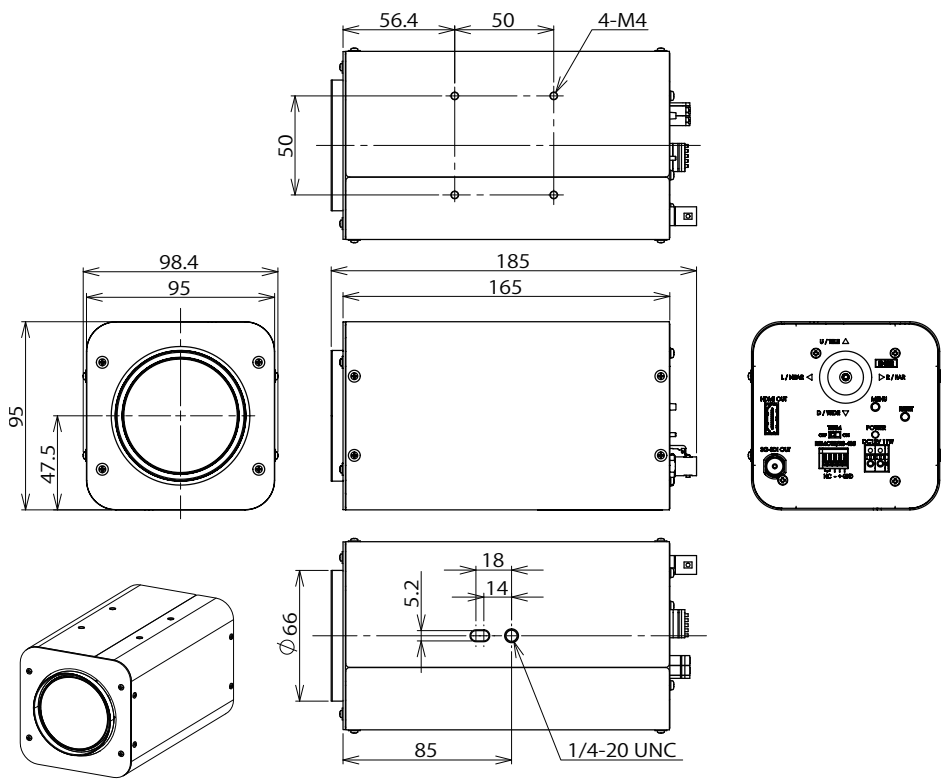
映像出力端子	3G-SDI (BNC)×1 HDMI (Type A)×1	
シリアルポート	RS-485 (オリジナルコマンド、Pelco-Dコマンド)	
ビデオ出力	3G-SDI、HDMI	1080p/59.94 (LEVEL A)、1080i/59.94、 1080p/29.97、1080p/50.00 (LEVEL A)、 1080i/50.00、1080p/25.00

一般

電源	DC12V ±10% (リップル 50mVp-p 以下)
消費電力	11W
使用温度/湿度範囲	-10~50°C / 10~90%
保存温度/湿度範囲	-10~60°C / 10~90%
寸法	95.0 (W)×95.0 (H)×165.0 (D)mm 突起部を除く
質量	1.5kg

- 予告なく仕様または外装の一部を変更することがあります。

外觀寸法図



修理・廃棄処分に関する内容について

修理の際の注意事項

1. 修理期間中に製品を使用できなかったことによる不便さ、営業損失などは、無償修理、有償修理に関わらず補償いたしませんので、ご了承ください。
2. 修理対応となった場合、修理期間中の代替品、システムの貸与はおこないません。レンタルなどの費用負担もいたしません。
3. 修理期間は、受付後、随時変動するため、予定納期が変更になる場合がございます。
4. 日本国外への発送、連絡はおこなっていません。
5. 着払いでのチャーター便など、特別便でお送りいただいた場合の受領はできません。
6. 直接のお持ち込みは受け付けません。

保証期間内の修理について

保証期間内に発生した故障は、保証書の規定に基づき無償修理させていただきます。「修理のお申し込み方法」をお読みの上、製品の修理をご依頼ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後に故障が発生した場合は、有償修理契約規定にご同意のうえ、有償修理をさせていただきます。別途、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

修理のお申し込み方法

1. 本マニュアルをお読みいただき、使用方法に間違いがないかを、お確かめください。
2. 製品名とシリアルナンバーなどの必要事項をご確認ください。
3. 製品本体、保証期間内の場合は製品保証書（ご購入日と販売店印が記載されていること、もしくは納品書に購入日が確認できる書類のコピーが必要）、および製品の不具合内容、ご連絡先をご用意ください。
4. 確認の上で、ご不明な点は、お買い上げの販売店までご相談ください。
5. 無償修理期間でも、訪問修理をご希望された場合は、訪問料のみ有料となります。有償修理の場合は、修理費用のご連絡時に納期について、お知らせいたします。

製品の廃棄処分について

本製品は、業務用途を意図した製品ですので、産業廃棄物として処理してください。

Memo

Memo

Memo

保証書

この保証書は、購入日が分かる書類（納品書やレシートなど）とともに保管し、保証を受ける際にご提示ください。

保証期間	お買い上げの日より2年間		
製品名	SSZ-9700		
製造番号			
フリガナ			
お名前	様		
ご住所	〒		
TEL	()		
お買い上げ年月日	年	月	日
販売店の 住所、店名			

保証規定

- この製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無償で故障箇所の修理または交換をいたします。保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOサポートネットワーク株式会社にお申しつけください。
- 保証期間内でも次のような場合には、有償となります。
 - 使用上の誤り、または当社または当社の指定事業者以外の者により行われた修理や改造による故障および損傷
 - 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - センサー経年変化による性能劣化（測定値の変化など）
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - 外装の劣化、変色
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因や、塵・埃に起因する故障および損傷
 - 付属品（ケーブル、取扱説明書、リモコンなど）の故障、損傷、劣化、紛失
 - 強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障および損傷
 - 当社指定の消耗品（電池など）の故障、損傷、劣化、紛失
 - 当社が想定する使用環境や使用状況を逸脱した場合
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
- 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。保証期間経過後の修理または交換については、お買い上げの販売店またはEIZOサポートネットワーク株式会社にお問い合わせください。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（意匠部品を除く、製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の生産終了後、最低5年間保有しています。この期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合があります。
- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがあります。
- 修理状況や補修用性能部品の在庫切れなどにより修理できない場合は、修理に代えて同等性能製品への置き換えを提案させていただくことがあります。
- 当社は、この製品の使用または故障等（以下に起因するものを含みますがこれに限りません）により生じた直接、間接のいかなる損害（逸失利益の喪失などを含む）についても一切責任を負わないものとします。
 - お客様の誤使用や不注意
 - お客様の撮影画像について何らかの理由によりプライバシー侵害等の事由が発生したこと
 - お客様の誤解、修理または改造
 - この製品の故障、不具合を含む何らかの理由または原因により、登録・記録された情報が何らかの原因により消失したこと
 - この製品の故障、不具合を含む何らかの理由または原因により、画像を撮影できないこと
 - 第三者の機器（画像処理ボード、レンズ含む）やソフトウェアなどと組み合わせたこと
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

EIZO株式会社

〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地

www.eizo.co.jp

Copyright © 2023 - 2024 EIZO Corporation. All rights reserved.

00N0N510A2

UM-SSZ-9700

1st Edition - June, 2024 Printed in Japan.